

平成23年3月定例会会議録（第3号）

平成23年3月7日 月曜日 午前10時00分開議

町 田 義 昭 議 長 鈴 木 武 次 副議長

出席議員（18名）

1番	竹 田 博 一	議員	2番	鈴 木 悟 司	議員
3番	我 妻 昇	議員	4番	大 道 寺 信	議員
5番	谷 口 栄 子	議員	6番	蒲 生 光 男	議員
7番	佐々木 謙 二	議員	8番	安 部 隆	議員
9番	渋 谷 佐 輔	議員	10番	高 橋 孝 夫	議員
11番	大 沼 久	議員	12番	藤 原 民 夫	議員
13番	鈴 木 良 雄	議員	14番	小 関 勝 助	議員
15番	鈴 木 武 次	議員	16番	鈴 木 新 助	議員
17番	蒲 生 吉 夫	議員	18番	町 田 義 昭	議員

欠席議員（0名）

+

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	新 野 潔	副 市 長
飯 澤 常 雄	総務課長兼選挙管	平 英 一	財 政 課 長
遠 藤 健 司	理委員会事務局長	松 木 英 司	税 務 課 長
宇津木 正 紀	企 画 調 整 課 長	松 木 幸 嗣	健 康 課 長
小 泉 良 一	市 民 課 長	遠 藤 正 明	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長
矢久保 浩	福 祉 事 務 所 長	飯 田 武 志	監 査 委 員
加 藤 弘 二	消 防 主 幹	大 滝 昌 利	教 育 長
遠 藤 誠 一	教 育 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
那 須 宗 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	齋 藤 理 喜 夫	商 工 観 光 課 長
浅 野 敏 明	農 林 課 長	鈴 木 一 則	管 理 課 長
中 井 晃	建 設 課 長	佐 藤 孝 博	生 涯 ス ポ ー ツ 課 長
鈴 木 要 一 郎	文 化 生 涯 学 習 課 長	齋 藤 環 樹	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
青 木 邦 彦	上 下 水 道 課 長	渡 部 政 明	農 業 委 員 会 事 務 局 長
	監 査 委 員 事 務 局 長		

+

事務局職員出席者

松本弘	議会事務局長	小関浩幸	補	佐
高橋由美	主 任	塚田知広	主	任

議事日程（第3号）

平成23年3月7日 月曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 11番 大 沼 久 議員
 - 10番 高 橋 孝 夫 議員
 - 4番 大道寺 信 議員
 - 3番 我 妻 昇 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

+

+

+

開 議

○町田義昭議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。
なお、15番、鈴木武次議員からは、遅刻する旨の申し出があります。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○町田義昭議長 日程第1、市政一般に関する質問を4日に引き続き行います。

これより個人質問を行います。

それでは順次、ご指名いたします。

大沼 久議員の質問

○町田義昭議長 順位5番、議席番号11番、大沼久議員。

(11番大沼 久議員登壇)

○11番 大沼 久議員 おはようございます。

1週間以来、体調をちょっとすぐれなくしておりますので、特にせき、たん、鼻水等がどっとなっておりまして、さらに持病のぜんそくの再来かと思っておりますけれども、頭が痛くて耳が右側が少し聞こえませんが、市長の答弁は聞こえるように言っていただきたいというようなことを思っております。

そして、耐えることができなくて、耳鼻科の健診を受けたところ、急性中耳炎ということに診断を受けました。思い当たる節がないので、先生からいろいろ聞いたところ、はなをかむときにいきなりかむと耳管から細菌が入って炎症を起こす。これを中耳炎というそうであります。そんなわけで1週間眠れずずっと来たものだから、言うことが支離滅裂かもしれませんので、ご容赦願いたいと思います。

さらに追い打ちをかけたのが、昨夜、灯油タンクが全部抜けてしまって、大騒ぎをしたところでもあります。おかげさまで、下の柵でとまりましたんですが、消防本部からも出ていただきまして、夜中じゅう大騒ぎをしましたので、まさに眠れないの1週間でありました。そんなことで、準備もでたらめだったので、非常に申しわけございませんです。

今年度の施政方針につきましては、初めの前書きに、これからの4年間は全身全霊をかけて、過渡期に直面している長井市のかじ取りを担ってまいる所存ですと書かれてありますが、私は全身全霊などかけない方がいいのではないかとというようなことで、少し白けて、次ずっと読んでいきますと、当たり前のことしか書かっておりませんので飛ばしまして、2ページに行きましたんですが、そこで真ん中辺に、来年は団塊の世代の昭和22年生まれの方々が65歳を迎え、社会保障支出が急増し始めます。経済が拡大せずに、公的債務が膨らむならば、日本は破綻の危機を迎えることになりかねません。

私が来年、65歳を迎える年であります。そんなとき考えたら、何かむなしい思いをさせてもらいました。次読む気になりませんでしたので、どんどん飛ばしていきました。そしたら、6ページの下段に、女性が生き生きと元気だという言葉が目につきました。考えてみますと、私は出馬以来、キャッチフレーズといたしまして、心を込めて生き生き長井をつくるためにという